

教育実習生の道徳の授業

6月9日(水)・11日(金)



教育実習も第二週を迎え、三名の実習生がそれぞれ研究授業に着手していきます。今週は先陣を切って六月九日(水)に先生が三年生の道徳の授業を行いました。生命尊重を扱った資料「命の選択」を使ったCRSの授業です。余命を悟り、尊厳死を望む祖父と、延命を選択した家族の葛藤を描いた作品です。大人でもどのように判断したらよいか迷う内容です。授業を受けた三年生は、CRSを行う中で、他者の様々な考えを聞き、生命の尊さについて考え、自分なりの答えを導き出しました。

▲命の尊さについて話し合う3年生

教育実習生の授業は、所属している大学の先生も見に来られます。先生の授業を参観した、至学館大学の助教は、「生徒が、ごく自然にディスカッションしていることに驚いた。大学生に同じことをさせても、ここまでできないのではないか」と話され、額田中学校の生徒を称賛してくださいました。

参観された埼玉工業大学の教授は、授業中の生徒の姿について、「素直で活発な生徒さんですね。誰も孤立感がない話し合い活動ができていますね」と褒めていただきました。

六月十一日(金)は、実習生の先生が二年生で道徳の授業に取り組みました。先生は大学で作成したという自作資料「ある日のA君とB君」を用いて授業を行いました。二年生の生徒は、CRSの授業を通して相手の気持ちを考えた行動について考えました。



WEB 上では個人名の掲載をひかえています。



令和3年度

継承と創造

額田中学校

校長室だより



6月11日(金)
第9号

額中の
新たな伝統

C (challenge)
チャレンジ：挑戦

R (respect)
リスペクト：尊敬

S (smile)
スマイル：笑顔

親睦を深め、強い絆づくりに 学級・学年レク

各学年・学級で、級長や実行委員が企画したレクリエーションが行われています。皆で協力し、楽しい時を過ごすことで、集団としての一体感が生まれます。

また、皆で楽しむためにはどんな方法がよいか、実行するうえで何が必要か、などを企画する生徒が知恵を絞り、様々な状況を想定して考えることが、携わった者の成長につながります。現状、多人数でのレクは行えない状況ですが、今後、生徒会を中心とした全校レクも実施できることを期待しています。



▶ 一年学年レク
「ぼうししつぽとり」



▶ 一年学年レク
「風船運び」



▶ 二年学級レク
「気配斬り」



▶ 一年学級レク
「クイズ大会」

自治的な活動の推進 月曜集会



6月7日の月曜集会では、自治委員が前回に引き続き、挨拶を取り上げ、全校に呼びかけを行いました。今回は、生徒同士の挨拶が活発にできるよう、寸劇を交えながら訴えました。生徒会や委員会活動のように生徒が主体的に取り組む活動は今後も大切にしていきます。

中日少年野球大会 6月5日(土) 額田中 2-7 六北中 惜敗



本大会は、本来ならGWに行くはずでしたが、感染者増加のため延期されていましたが、全国にもつながる大会であるため、特別に参加できることになりました。初回に先取点、2回に追加点を取り、健闘しました。夏の大会に向けて、さらに力をつけましょう。